

(様式第2号)

## SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日：令和7年9月19日

事業者名：池田電工

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標		
環境	二酸化炭素の排出量削減のため、電動工具等は発電機の使用を減らし、充電工具を重点的に使用する。	⑬気候変動に具体的な対策を、⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに	R6年度、7割を充電工具で実施	指標	充電工具の使用割合を増やす	
				目標	2030年までに9割達成	
社会	働き方の意識向上に努める。	④質の高い教育をみんなに、⑨産業と技術革新の基盤をつくろう、③すべての人に健康と福祉を	R6年度、国家技術検定（2級冷凍空気調和機器施工技能士）に合格 R6年、石綿取扱い作業従事者特別教育の受講終了 R6年、熱中症予防指導員研修終了	指標	各教育、特別教育等を実施する。	
				目標	年1回以上の研修を実施する。	
経済	従業員の働きに対する対価を評価する。電子化、デジタル化を促進する。	⑧働きがいも経済成長も	従業員給料のアップ 受注工事の契約電子化	指標	出来る限りの電子、デジタル化に努める。	
				目標	2030年までに、契約書等の電子化80%を目指す。	
ガバナンス	チェック <input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載>				
		社内共有の実施。				
	チェック <input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 事務所入口に掲示する。				